

福祉たより

No.185 ▶ 2022.10

少しずつ優しさもちよる 赤い羽根

(R4年度最優秀スローガン 郡山市立安積第一小6年 石山真衣)

～10月1日から、赤い羽根共同募金が始まります～



街頭募金もウィズコロナで

昨年10月1～3日に、福島駅東口駅前広場でウィズコロナでの街頭募金活動を実施しました。例年は多くのボランティアに協力いただき、声掛け手渡しスタイルで行っていましたが、①声掛けは中央共同募金会提供の録音音源を代用、②募金と羽根の受領はセルフで、③子どもたちの関心を引く“ガチャガチャ”を初登場させるなど、ウィズコロナでの工夫に取り組みました。今年も同様に実施いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

一人のチカラをみんなのチカラに ～共に支え合い共に暮らす～

「赤い羽根募金」の愛称で親しまれている共同募金運動は昭和22年に始まり、今年で76回目を迎えます。

多くの皆様のご協力に支えられ、高齢者、障がい者、子どもたちなどを支援する地域福祉事業のほか“災害ボランティアセンター”の運営など様々な事業に役立てられています。

これまでご支援いただいた地域の皆様に深く感謝するとともに、今後とも共同募金運動を身近に感じていただく取組みを進め、一人のチカラをみんなのチカラにかえ、共に支え合う豊かな地域共生社会づくりをめざしてまいります。

共同募金のしくみ ～募金から配分まで～

たくさんのボランティアのみなさんが募金運動に協力しています。



「バッチ募金 10月限定事業」のご案内

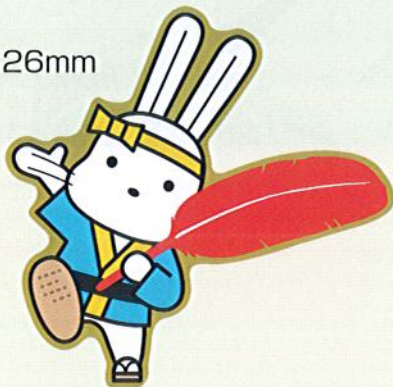
福島市共同募金委員会では、10月を特別強化月間として「ももりんバッチ」によるバッチ募金を行っています。

ピンバッチは500円、缶バッチ・ストラップバッチは200円の募金で進呈いたします。今年は国際紛争やコロナ禍など暗い話題の払しょくを願って、ウクライナ色の法被を着たももりんが元気に躍動するデザインとしました。

バッチ募金は10月末までの取り組みとなりますがご協力をお願いいたします。

【ピンバッチ】

寸法27mm×26mm



【缶バッチ】

寸法38mm



【ストラップバッチ】

寸法25mm



- 実施期間：令和4年10月1日～令和4年10月31日

※在庫がなくなり次第、終了となります。

- 申込方法：福島市社会福祉協議会までご連絡ください。

電話 533-8877 FAX533-8879 住所 福島市森合町10番1号

◆令和3年度皆様からご協力いただいた共同募金(一般募金)は、令和4年度次のように活用されています。

I. 福島市社会福祉協議会に配分[14,403,455円]

●社会福祉協議会では、「共同募金配分事業」として、地域福祉活動やボランティア活動推進のために役立てています。

◆地区協議会の活動支援

地域住民が住みよいまちづくりを自らの手で積極的に展開するため、26の地区協議会が組織され活動を行っています。社会福祉協議会では、地区協議会の活動支援等に努めます。



いきいきサロンの様子

◆福祉教育の推進

学校や職場でボランティアを始めるためのきっかけづくりや、福祉に対する理解を深めるため、高齢者疑似体験、車いす体験、福祉講話等を行います。

また、児童・生徒に対し、社会奉仕や社会連帯の精神を養うことを目的に、ボランティア活動普及事業協力校の指定を行います。



▲高齢者疑似体験



▲ボランティア協力校
ユニカール体験

◆サマーショートボランティアスクール 「夏のボランティア体験」

福島市内の学校に在学中の生徒・学生および社会人を対象に、夏休みの期間を中心にボランティア活動を体験し、ボランティア活動への積極的な参加に繋げていただくことを目的に開催します。



本の修理ボランティア



ビジネスマナー講義

◆楽しむ子育て応援事業

子育て中の母親等の息抜きを提供し、悩みや不安を一人で抱えこむことがないよう、また、母親同士が繋るきっかけづくりを目的に開催します。



ベビーマッサージ

◆ふれあい広場

市民の福祉に対する理解と協力をいただくことを目的に「ふれあい広場」を開催します。

福祉体験コーナーや障がい者施設製品展示販売、盲導犬による実演活動などを行います。





Ⅱ. 福島市内の福祉施設・団体に配分【30,690,000円】

① 福祉施設整備<27,180,000円>

区分	施設名	配分額	使 途
高齢者施設	(社福)さくら福祉会 ケアハウス吾妻園	1,630,000	送迎用車両(車いす仕様車)整備事業
児童関係施設	(社福)北中央福祉会 あゆみ保育園	3,000,000	園舎外壁の塗装修理事業
	(社福)愛和会 ささやのぞみ保育園	1,890,000	木製テラスデッキ修繕事業
	(社福)誠信会 ひかりの子保育園	1,450,000	防災用品備蓄用倉庫の整備事業
	(社福)福島愛育園 福島愛育園	2,800,000	まつのみ棟システムキッチン改修事業
	(社福)聖母愛真会 こじか「子どもの家」	3,000,000	テラス及び園庭用人工芝敷設事業
障がい者施設等	(NPO)梨の里 あおぞら	2,490,000	送迎用車両整備事業
	(NPO)あおば 就労支援事業所あおば	1,870,000	屋根外壁塗装事業
	(社福)しのぶ福祉会 あづまライフささや	1,910,000	送迎用車両整備事業
	(社福)つばさ福祉会 父の夢	2,280,000	送迎用車両整備事業
	(一社)シャローム福祉会 ベーシック憩	350,000	エアコン整備事業
	(社福)つどい ほっとライフ	2,350,000	送迎用車両整備事業
	(社福)けやきの村 障害者支援施設けやきの村	2,160,000	送迎用車両整備事業

② 障がい者地域活動支援センター運営事業<250,000円>

区分	施設名	配分額	使 途
	(NPO)青いそら 小麦の家	250,000	事業運営費

③ 福祉団体育成<3,260,000円>

区分	施設名	配分額	使 途
心身障がい者等支援団体	全国パーキンソン病友の会福島県支部	130,000	会報発行事業
	日本オストミー協会福島県支部	170,000	会報誌発行事業
	福島県視覚障がい者協力会	240,000	点字編集用パソコン整備事業
	福島県視覚障がい者福祉協会	160,000	視覚障がい者のための「ipad教室」開催事業
	福島県授産事業振興会	300,000	授産製品展示販売用オリジナルテーブルクロス・のぼり旗作成事業
	福島県身体障がい者福祉協会	200,000	機関紙「ひかり」発行事業
	福島県精神保健福祉協会	210,000	機関紙「心の健康」発行事業
	福島県聴覚障害者協会	280,000	聴覚障がい者のためのipad活用法教室開催事業に係るタブレット整備事業
	福島県手をつなぐ親の会連合会	300,000	福島県手をつなぐ親の会連合会福祉大会大会誌作成事業
更生保護団体	福島県BBS連盟	60,000	「生きづらさと向き合う」研修会開催事業
	福島県更生保護協会	240,000	機関誌発行事業
	福島県保護司会連合会	220,000	更生保護啓発グッズ作成事業
その他の団体	にじの会	150,000	点字・録音図書貸出し事業
	福島いのちの電話	300,000	広報ポスター及び案内パンフレット作成事業
	福島県民生児童委員協議会	300,000	広報啓発用チラシ作成事業

◆令和3年度皆様からご協力いただいた歳末たすけあい募金は、令和3年度次のように活用されました。

福島市社会福祉協議会に配分【9,799,416円】

●主な事業紹介

保育用品等整備事業

認可保育所および認可外保育所86カ所へ「保育用品整備費」を贈呈しました。



歳末たすけあい助成事業

住み慣れた地域で新たな年を安心して迎えることができるよう、各地区協議会、各方部民児協が実施する社会的孤立予防に向けたつながり支援事業24件に助成しました。



お年玉 義援金の贈呈

児童養護施設3施設 入所児童125名へ「お年玉」を贈呈し、母子生活支援施設入居世帯16世帯へ「義援金」を贈呈しました。



配分を受けた団体からの

ありがとうメッセージ



◆特定非営利活動法人あおば(屋根外壁塗装事業)

この度は、屋根外壁塗装の助成を頂き、本当にありがとうございました。

震災により双葉町から避難し、現在は福島市にて活動しております。6月には、主たる事業所を双葉町から福島市に変更し、福島市近辺の利用者の方々の働く場、憩いの場として職員と利用者がともに成長し、工賃アップできるように励んでいきたいと思っております。

今回頂きました助成金については、職員・利用者の方と感謝の気持ちを忘れないで今後の活動に役立てていきたいと思っております。



◆社会福祉法人 福島愛育園(まつのみ棟システムキッチン改修工事)

この度は皆様のご寄付により、児童養護施設福島愛育園のまつのみ棟(しかの家・くまの家)のシステムキッチン入替を助成いただき、誠にありがとうございました。約25年間、子どもたちの生活を支えてきたキッチンも老朽化が進んでおりましたが、赤い羽根共同募金に寄付して下さった皆様にご支援いただき、新しいキッチンとなりました。

職員をはじめ子どもたちも新しくきれいなキッチンになったことにとっても喜んでおります。子どもたちが元気に成長してくれることを願いながら、これからも大切に、そしてきれいに使っていきこうと思っております。



第31回サマーショートボランティアスクールを開催しました

「サマーショートボランティアスクール」は、夏休み期間中にボランティア活動を体験し、自分たちが住む地域社会の福祉課題や福祉の現状について理解を深めていただき、ボランティア活動への積極的な参加に繋げていただくことを目的に開催しております。

今年度もコロナ禍での開催となりましたが、市内の学校に通う学生等29名が参加しました。

◆開講式(7月16日)

採用と教育研究所 半田真仁様にお越しいただき、「ビジネスマナーとコミュニケーション」についてご講義いただきました。

コロナ禍におけるマスク越しコミュニケーション術や半田様自身のボランティア体験、また、現在の活動など熱い想いをご講話いただき、参加者皆さんも真剣に耳を傾けこれからの活動に意欲を高めていました。

また、講義終了後は参加者と活動先で打ち合わせを行い、当日に向けた活動内容等を確認しました。



講義の様子



活動先団体との打ち合わせ

◆ボランティア体験(7月17日～8月19日)

市内ボランティア団体にご協力をいただき、普段サークル内で実施している活動に参加をさせていただきました。



みんなのおもちゃ
クリニック



いいざか子ども食堂
いっしょに



手話サークル
やまびこ会



ふるさとの川・
荒川づくり協議会

◆閉講式(8月20日)

ボランティア活動を体験してみて感じた事やよく出来た点、反省点など参加者全員で振り返りをし、発表を行いました。



その後、参加者全員に修了証をお渡しし、全日程を終了しました。

ご協力いただきましたボランティア団体の皆様ありがとうございました

みんなのおもちゃクリニック 様
認定特定非営利活動法人 パンダハウスを育てる会 様
特定非営利活動法人 ビーンズふくしま 様
いいざか子ども食堂いっしょに 様
図書ボランティアの会 様
特定非営利活動法人 にじの会 様
福島県点字図書館 様
手話サークルやまびこ会 様
福島パソコン要約筆記 様
蓬萊日本語教室 様
福島市アクティブシニアセンター アオウゼ 様
ふるさとの川・荒川づくり協議会 様

★参加者からの感想★

- サマーショートボランティアスクール以外に普段からも沢山のボランティアが参加している事を知り、色々な人の協力があって活動が成り立っているんだなあと感じた。
- ボランティアとは、障がい者や高齢者のお手伝いをするものだという固定観念があったが、地域の環境について考えることもまたボランティアだと気付くことができた。
- 今回参加して、他のボランティアにも参加してみたいという気持ちが以前よりも増した。
- ボランティアは自分を成長させる良いきっかけだと感じたため、これからも積極的に参加していきたいと思った。

福島市権利擁護センターからのお知らせ

けんりようご
すべての人が安心して自分らしく生きること＝権利擁護について学んでみませんか？

「出前学習会」のご案内

元気なうちに考えておきたいこと

□遺言・相続

遺言は、自筆で作成するものと、公正証書遺言などがあります。遺言書保管制度（法務局での預かり）についてもご説明します。



□委任・任意代理契約

死後事務委任契約や、任意代理（財産管理等委任契約）見守り契約などの契約内容についてかんたんなご説明をします。

□任意後見制度

契約ができる元気なうちに、判断能力が低下した時に備えて、事前に信頼している人にお金の管理や契約を自分に代わってお願いする契約書を公正証書で残す制度です。

認知症や病気で判断能力が低下したら？

□日常生活自立支援事業

（通称：あんしんサポート）

認知症・知的障がい・精神障がいをお持ちの方を対象に、金銭管理や公共料金の支払いをお手伝いするサービスがあります。

□法定後見制度

認知症で自分の財産管理が難しくなった、身寄りがなくて入院時の保証人がいない... そうなる前に、学んでみませんか？



□意思決定支援について

元気なうちには、当たり前で自分で決めて行ってきたことが、認知症・知的障がい・精神障がいのために、自分で決めることが難しい場合、周りの人が良かれと思って決めがちになってしまいます。その人の気持ちを大切にするために出来ることを、一緒に考える内容となっています。

その他、知りたい内容があれば、お気軽にご相談ください！

講座の依頼、学習会への参加は無料です！

裏面に申込書があります。質問などあればお気軽にご相談下さい！

福島市社会福祉協議会
権利擁護センター

〒960-8002 福島市森合町10番1号 福島市保健福祉センター2階
E-mail: kenriyogo@f-shishakyo.or.jp
電話: 024-533-3341 / FAX: 024-533-8879

出前学習会(一般市民向け) にご依頼を受けています

「出前学習会のお知らせ」

福島市内にお住まいの皆様を対象に出前学習会を開催しています。

判断能力が低下する前、判断能力が低下した後でも自分らしく生活をおくるために利用できる制度や事業について、地域の皆さん同士で学んでみませんか？

より専門的な内容が知りたい場合でもご相談ください。

学習内容も希望に応じます。質問や問い合わせも無料です。いつでも気軽にご連絡ください。



【お問合せ・連絡先】

福島市森合町10番1号(福島市保健福祉センター)
福島市社会福祉協議会 権利擁護センター
月～金(祝日・年末年始除く)8時30分～17時15分
電話: 024-533-3341
FAX: 024-533-8879
E-mail: kenriyogo@f-shishakyo.or.jp

出前講座(事業所向け)の開催依頼を受けました

渡利地域包括支援センター(6月13日)



個別ケース会議の結果、認知症の方に対する意思決定支援の必要があるとして、渡利地区地域ケア圏域会議にて「認知症の方の意思決定支援」の講座依頼を受けました。zoomでの開催となりましたが、居宅介護支援事業所、サービス事業所、中央圏域にある包括支援センターの他に民生児童委員の方もご参加いただきました。

意思決定支援という言葉は、地域の皆様からすると難しく感じられたかと思われそうですが、今後、出前講座等を通じて皆さんにとって身近な考えになるよう、伝えていきたいと思っております。

杉妻地域包括支援センター(7月26日)

コロナ感染が広がる状況下ではありましたが、感染対策を十分に行いながら「すぎの芽会(地域ケア会議)」が市役所杉妻支所にて開催され、杉妻地区の居宅介護支援事業所の皆様に向けた「あんしんサポート(日常生活自立支援事業)と成年後見制度」について事例を用いた講座を行いました。その後の意見交換や感想交流では、参加者の皆様からも多くの意見が聞かれ、制度に対しての関心の高さがうかがえました。



善意の寄付ありがとうございました 令和4年7月1日～令和4年8月31日

● 一般寄付(福島市社会福祉協議会事務局への寄付)

ご芳名	寄付額
新日本舞踊藤代流 様	30,280円
今野 卓也 様	30,000円
過 足 央 様	10,000円



新日本舞踊藤代流 様



● 指定寄付(地区協議会への寄付)

ご芳名	寄付額	協議会名	ご芳名	寄付額	協議会名
野地 美紀子 様	50,000円	飯野	渡辺 国稔 様	20,000円	信夫
赤間 一志 様	50,000円	信夫	伊藤 良隆 様	20,000円	飯野
阿部 哲哉 様	50,000円	西	渡邊 貞一 様	20,000円	信夫
浅田 英子 様	30,000円	信夫	阿部 勝雄 様	20,000円	飯野
茂木 善勝 様	30,000円	松川	松谷 健司 様	20,000円	信夫
佐藤 秀一 様	30,000円	大波	難波 芳雄 様	10,000円	信夫
遠藤 徳衛 様	30,000円	信夫	長尾 一志 様	10,000円	信夫
渡邊 昇 様	20,000円	飯野	菅野 寿雄 様	10,000円	信夫
鈴木 保 様	20,000円	信夫			

編集発行 社会福祉法人 福島市社会福祉協議会 〒960-8002 福島市森合町10-1 ☎5333-8877

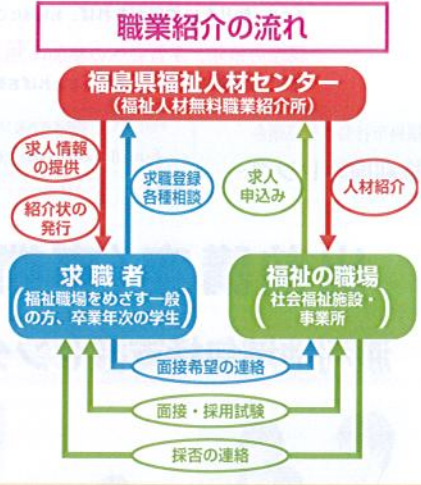
福祉人材センターをご活用ください!

福祉の職場をめざす方と人材を求める福祉の現場をつなぎます

福祉人材センターは、福祉の仕事に関する無料職業紹介事業を厚生労働大臣の許可を得て、福島県社会福祉協議会が実施しており、「福祉の職場で働きたい方」と「人材を求めている福祉の職場」との橋渡しの役割を担っています。求職登録をされた方には、求人情報や福祉人材センター主催の就職説明会等の案内を送付しています。求職登録を希望する方は、人材センター窓口にお越しください。

施設等の職場から求人を出したい方は…

インターネットを經由して求人を提出していただくことができます。詳しい利用の流れ等に関しては、「福島県福祉人材センターホームページ」をご覧ください。



福島県社会福祉協議会 福島県福祉人材センター 住所：福島市渡利字七社宮111 TEL：521-5662
ホームページ：https://f-fjc.com メール：jinzai@fukushimakenshakyō.or.jp

この広報紙は、市民の皆様にご協力いただいた共同募金配分により作成されています。

<p>医療法人白寿会 福島中央病院 TEL 024-546-4911</p>	<p>介護老人保健施設 エルダーランド TEL 024-545-8431</p>
<p>〒960-8165 福島市吉倉字谷地52</p>	

加藤共同会計事務所

上下水道・土木・建築設計・地下埋設管理図・地質調査
株式会社 武田コンサルタント

エルティ
LT WEDDING AND PARTY EMPORIUM
ウェディング・パーティ エンボリアム
取締役会長 手塚 忠嘉 代表取締役 手塚 健一
〒960-8055 福島県福島市野田町1丁目10-41
TEL024-535-6188 FAX024-535-6198

福島市社会福祉協議会では、会費を3口以上ご協力いただいている法人会員様で、広告掲載希望の会員様を掲載しております。